

分析	手が自由に検討できるように案を出してみせる。	い視野をもたせてやるためのものである。
解釈と説得	○「あなたの問題は多分○○だと思います。」 ○「そうですね。君はそうしなければなりませんね。」	<ul style="list-style-type: none"> • 認知的レベルの問題にはかなり有効である。 • 感情的・人格的な問題では抵抗を引き起こす。 • 子供が教師を尊敬している時は効果が大きい。
拒否	○「そうでしょうかねえ、私はそうは考えないのですが。」 ○「いいえ、それはだめです。こうした方がいいでしょう。」	<ul style="list-style-type: none"> • 教師が尊敬をうけている時のみ効果をもつ。 • 「拒否」と同様な効果がある。
保証	○「絶対にこうです、まちがいありません。」 ○「私が絶対に責任を負います。」	<ul style="list-style-type: none"> • 無理な保証は不信と反感を招きやすい。
新問題への導入	※ 子供との話し合いを別な面へ誘導すること。	<ul style="list-style-type: none"> • 一般的にいて、ほとんど用いられない。